

聴覚障害教育における手話の活用

聴覚障害教育における手話の活用方法について、理論と実践を学ぶ講座です。手話を使ってコミュニケーションを取っているつもりでも、実際に文字にして確認すると、深く理解できていなかったり、間違えて捉えていたりすることがあります。そこで、手話と日本語の関係性を整理した上で、授業における手話の活用方法を学びます。また、本校の実践を話題提供し、ディスカッションを通して参加者と一緒に手話の活用方法を考えます。

実施期日 令和7年7月31日(木)

日程及び学習内容

日 程	学習内容	学習方法	講 師
7月31日	9:30 ～ 11:00	聴覚障害教育における手話の使用	講義 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 脇中起余子
	11:00 ～ 12:00	授業で手話を使用する際の留意点	講義 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 脇中起余子
	13:00 ～ 14:30	実際の授業場面における手話の活用	演習 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 久川浩太郎
	14:30 ～ 16:00	教員に求められる手話の技術と課題	講義 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 久川浩太郎

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 難聴特別支援学級、通級による指導、特別支援学校(聴覚障害)など、聴覚障害教育に携わる方

募集人数 20名

講習料 5,600円

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎(東京都文京区大塚3-29-1)

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより以下の手順でお申し込みください。
以下URLまたはQRコードからシステムにアクセスし、受講者IDご登録 → 講座申込



<https://p-gakushu.jp/tsukuba-koukai-tokyo>

申込締切 令和7年6月27日(金) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。
受講者決定後、講習料納入をもって受講確定となります。

〔問い合わせ先〕 筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課
〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎
TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsienka@un.tsukuba.ac.jp